

カーティン大学英語研修

1) パースでの生活

まずパースに行って驚いたのが、その暑さです。また湿度が非常に低く水不足なのも納得がいきました。そして町はとても綺麗でゴミもほとんど落ちておらずとても住みやすい所だと思いました。ただし交通機関は日本に比べるととても不便だと思いました。

まず 3 日目に **Smart Rider** という日本でいう **Suica** 的なカードを作り交通機関を自由に使えるようになるのですが、まず電車は 30 分に 1 本くらいで車両数も 4 車両とかしかなく驚きました。またバスは運転手の運転がとても荒くここが日本だったら苦情がたくさんくるだろうなぁと思いました。さらに「次は〇〇〇です」といった放送や表示もなく、最初のころは何度か乗り過ごしてしまいそうになりました。

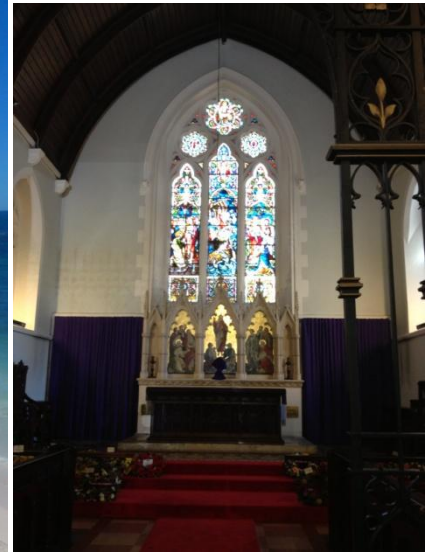
また交通機関は **ZONE** 制というのを使っていて **ZONE** の中なら違う交通機関を利用しても無料でした。だから自分はカーティン大学に行くとき、家(徒歩) → **Victoria Park**(電車) → **Oats Street**(バス) → **Curtin University** という行き方だったのですが **Oats Street** から **Curtin University** は無料でした。

また物価の高さにはおどきました。私は 8 日目にと友達と約束して **Perth City** という **Perth** の中心街に行ったのですが、600ml ペットボトル 1 本で 3.6\$ くらいしました。飲み物以外のものも高く **Perth City** に **Hungry Jack** という **Junk Food** を食べたのですが、日本と比べると高いと感じました。ただしスーパーマーケットでは安かったです。カーティン大学からバスで 20 分くらいのところに **South Land Shopping Center** というスーパーマーケットがあり私はそこでよく水などを買っていました。あと **Perth** の店は基本的に 5 時に閉まるので注意が必要です。

また 9 日目に **Fremantle** に行ったのですが、そこもとても綺麗な所でした、世界遺産になっている **Fremantle Prison** に行き、そこでツアーもしました。ツアーでは実際に使われていたトイレや独房や絞首刑台を見ることができとてもいい経験ができました。また教会にも行きました。教会はとても美しく、実際に中に入ると今まで感じたことのない空気を感じ驚きました。この 2 つは **Perth** に行ったら行ってみるべきだと思います。

また 15 日目にロットネス島にいきました。海がとても綺麗でした。生えている植物は日本では見たことのないものだったのでとてもいい経験ができました。またこの島にしか生息していないというクオッカという動物を見る事ができて感動しました。

また私は日焼け止めを使わなかった結果、翌日背中が真っ赤になりとても痛かったので海に入るときは日焼け止めを使用することをおすすめします。



2) 英語研修プログラムに関して

授業は午前 2 時間、午後 2 時間という感じだった。ただし午後の授業は学校のプログラムで行けない事が多かった。私は Class 決めで GE5b Green というかなり上の Class だったので、授業の内容はかなり難しく、また当たり前だが授業は全部英語なので今授業で何をやっているのかわからな

い事もあり最初はかなり戸惑ったが他の **Classmate** がとても親切で初対面なのに少し困った顔をしていると丁寧に教えてくれて感謝でいっぱいです。

また **HW** はかなり時間がかかるものが多く、とくにディスカッションは自分が言うセリフを覚えてこななければいけないのでとても大変でした。

Classmate は都市大 3 人、京都産業大学 1 人、和歌山大学 3 人、中国人 5 人、香港人 1 人、インドネシア人 1 人、ベトナム人 1 人、コロンビア人 1 人、サウジアラビア人 2 人という講成でした。日本人以外の人達はみんな英語が上手で、やはり日本人は自分も含めて **Speaking, Listening** が苦手なんだと実感しました。しかし彼らは **Writing** が苦手で簡単な単語でもスペルミスが多く、とても興味深かったです。

みんなとてもいい人達で頻繁に話かけてくれたのですが、自分は英語が苦手なので相手が何を言っているのかが分かってても英語でどう言ったらいいのかわからない事があったりしてとても悔しい思いをしました。もっと英語の勉強をしておけばよかったとすごく後悔しました。だけどそんな時も紙に書いて説明してくれたりしてくれたりしてくれたのでとても助かりました。



3) ホストファミリーのこと

私のホームステイ先の家はとても綺麗で、父(**John**)、母(**Lisa**)、子(**Joel**)の 3 人家族でした。共働きだったので他の人達と比べてどこかに連れて行ってくれることはなかったけど、とても優しい方達で料理もとてもおいしかったです。

また最初にルールの説明がありました。それは、1、家の中では靴は脱ぐ 2、ナイフやフォークはキッチンから持ち出さない 3、自分の使った食器は自分で洗う 4、シャワーは 4 分まで 5、グラスは外に持ち出さない 6、タバコは家の中で吸わない 7、濡れた傘は外 8、**matrix**(犬)に勝手に餌をあげない などのルールを言われましたが、シャワー以外は当たり前のルールだったのでごしやすいかったです。またシャワーに関しても最初は気にして急いでいましたが、息子の **Joel** が結構長いということに気づいてから急ぐのをやめました。



4) 研修前と研修後で自分自身に変化した点、発見した事

研修前と比べて自分の **Listening** の力は上がったと思う。また外国人と積極的に接することができるようになったと思う。

しかしやはり今回の研修に来て一番よかったのは自分の英語は全然まだまだなんだと実感できた事だと思う。もっともっと英語の勉強をしなくてはだめだと実感することができた。

5) 英語研修の経験を今後どう生かすか

今回の研修に参加することができて本当によかったと思います。3週間という短い期間だけでもオーストラリアの文化に触れ、**Curtin University** でいろいろな国の人達と一緒に英語の勉強ができたことはとても貴重な経験だったと思います。

ELLICOS Class や、いろいろな人との出会いなど、この研修に参加したことで数えきれないほどの一生忘れることのできない経験をする事ができたと実感しています。

この経験を通じてこれから英語の勉強をもっと頑張るだけでなく、向こうで過ごしていた時の積極性を忘れずに日本でも様々な物事に取り組みたいです。